



2026

3 月号

ほぼ月刊 おそうじ通信

ドイツ村

塵を払わん垢を除かん

小さいことをたくさん変えると大きく変わる

床の洗淨ワックス②・・・

さて、今回は「床の洗淨ワックス」についてです。

たまに見受けられるのが洗剤を予め塗らずシャンピングポリッシャーで洗剤を出しながら、先月号で載せた硬いパッドで洗うやり方です。元請けから安く仕事をやらされてる場合に多いようです。

この場合、「汚れが積もったら剥離をして帳尻合わせをすればいい」という前提になりがちです。シャンピングポリッシャーを使うのが悪いわけではありません。

シャンピングポリッシャーを使っても正しく洗えばむらなく洗えて、きれいに仕上げられます。

ただ安く済ませるために行うと図①のようになります。

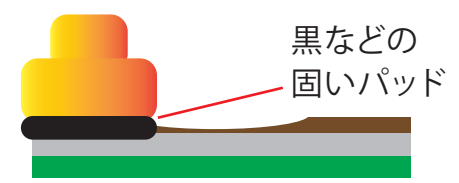
②の場合、一回一回きちんと汚れを落とすので剥離の間隔は長く(当社ですと3～7年)なります。そして汚れがきちんと落ちたところへワックスを重ねるので底光するきれいなツヤになります。

※剥離とは重ねられたワックス層を薬剤で溶かして取り除くことです。

① 洗剤を出しながら固いパッドで洗った場合
汚れの層

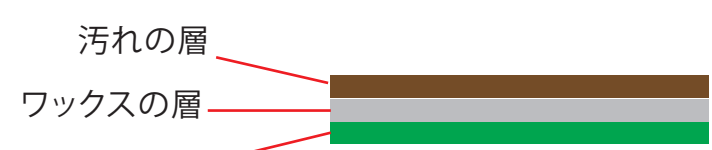


ワックスの層
床材(タイルなど)

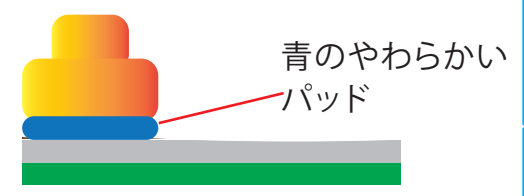


汚れ落ちがムラになる。
ワックスが削れる。

② 洗剤を予め塗って汚れに洗剤を浸透させ、ふやかしてやわらかめのパッドで洗った場合



汚れの層
ワックスの層
床材(タイルなど)



汚れ落ちがムラになりにくい。
ワックスが殆ど削れない。

おそうじ通信が
ダウンロード
できるように
なりました

